



学校教育目標

知性を磨き、心情を培い、意志を鍛える

《基本方針》

めまぐるしい変化を遂げている社会の中で、多様な価値観や特性を尊重できる人間を育成する。また、たくましく生き抜いていく「資質や能力」を引き出し「生きる力」を育て、自ら考え、判断し、行動できる力を育成していく。

育てる3つの力 確かな学力 正しい判断力 たくましい実践力

【目指す学校像】

- 心身ともに安全で、誰もが安心して通える学校
- 家庭や地域と連携し、地域社会に開かれた学校

【目指す生徒像】

- 主体的に学びに向かい「学び続ける力」を培った生徒
- 自他を大切にし、さわやかにあいさつのできる生徒

【目指す教師像】

- 人権を大切にし、生徒の可能性を引き出すことができる教師
- 新しい発想を取り入れ、組織的に行動・実践できる教師
- 研究・研修に努め、授業で勝負する教師

基本方針に沿った重点的取組

0 社会に開かれた教育課程の実現

【積極的な学校の情報発信に努め、保護者や地域と共有を図り、地域と家庭との連携を強化する】

- ① 学校の情報を積極的に発信し、教育活動への一層の理解を図る。
学校ホームページ (SAKAI NOW)、学校だより、学年だより、学級だより、保健だより等
- ② 学校運営に地域の声を生かすためにコミュニティ・スクールを中核とした特色ある学校づくりを進めていく。
学校運営協議会、学校公開、生徒会活動を通じた地域との交流、地域の人的・物的資源の活用等

1 確かな学力の定着

【授業改善に向けた研究を推進し、「学び続ける力」の向上を目指す】

- ① 相互に学び合う協働的な学びと一人ひとりの特性を生かした個別最適な学びの一体化を図り、知識及び技能を定着させる。
- ② 課題発見と解決といった探究的な学習を展開し、自分の考えを多様な方法で表現させ、思考力・判断力・表現力を伸ばす。
- ③ Chromebook や放課後学習教室の活用等、主体的に学習に取り組む態度を大切にし、学びに向かう力・人間性等を養う。

2 正しい判断力の醸成

【生徒の自尊感情、自己肯定感の向上を図る教育を充実させる】

- ① 自尊感情測定尺度とQUアンケートを通して生徒理解を深め、個に応じた効果的な生徒指導と学級づくりを行う。
- ② 特別支援教育を推進し、生徒一人ひとりの特性を生かして自己肯定感を向上させることで、不登校支援にもつなげる。
- ③ 道徳教育を充実させ豊かな心の涵養を図り、心のアンケートを活用することでいじめの未然防止・見逃しをゼロにする。

3 たくましい実践力の育成

【地域や外部人材を積極的に取り入れたキャリア教育を推進する】

- ① 総合的な学習の時間や道徳教育、進路指導との関連を図りながら、外部講師を活用した取組により、生徒自身が生き方について考える機会を作り、主体的に進路を選択する力をつける。(職場体験・職業人の話を聞く会・進路講演会等)
- ② キャリアパスポートを活用して自己を振り返ることでキャリア教育を推進し、将来の目標や夢が語れるような「生きる力」を身につけた生徒を育てる。